



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,998	2.4	1,068	9.1	1,073	8.3	720	20.1
29年3月期第3四半期	7,174	13.2	1,175	21.5	1,171	19.9	600	3.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 736百万円 (27.1%) 29年3月期第3四半期 579百万円 (0.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	119.01	
29年3月期第3四半期	99.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,899	10,065	84.6
29年3月期	11,581	9,420	81.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 10,065百万円 29年3月期 9,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	2.0	1,430	1.4	1,430	1.2	860	4.7	141.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	6,060,000 株	29年3月期	6,060,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	2,841 株	29年3月期	2,681 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	6,057,227 株	29年3月期3Q	6,057,511 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業部門では輸出の増加や省力化等の設備投資に支えられ、生産の増加基調に変化はなく、企業収益についても改善傾向が持続しております。また、家計部門においても緩やかな回復基調が持続する等、景気は回復基調にあります。内需では、設備投資は、人手不足を背景とした合理化・省力化投資等を中心に持ち直しておりますが、個人消費は、賃金の伸び悩みや社会保険料の増加が重石となり、緩やかな回復ペースにとどまっております。外需では、世界景気の持ち直しを背景に輸出は堅調に拡大しており、インバウンド需要も訪日外客数が過去最高を記録する等、堅調に推移しております。しかしながら、外食産業においては、全体的な売上は増加基調にありますが、慢性的な人手不足により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用命いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

販売状況につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省力化・省人化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。また、国内では、当社独自の展示会「スズモフェア」を、本社・営業所の各地域にて計画通り開催いたしました。海外では、アメリカ・ブラジル・UAE・香港等の大規模な国際展示会に参加し、寿司文化や当社機械のPRに努めました。

子会社では、株式会社セハー・ジャパンは、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売を積極的に展開し、Suzumo International Corporation (SIC) ならびにSuzumo Singapore Corporation (SSC) は、小型ロボットを中心に積極的な販売活動を行い、海外販売店との円滑な展開を収めました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間における売上高合計は69億98百万円(前年同期比2.4%減)となりました。また、利益につきましては、営業利益10億68百万円(前年同期比9.1%減)、経常利益は10億73百万円(前年同期比8.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億20百万円(前年同期比20.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(米飯加工機械関連事業)

米飯加工機械関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は65億2百万円(前年同期比2.8%減)、営業利益は10億61百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

(衛生資材関連事業)

衛生資材関連事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は4億96百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は6百万円(前年同期比47.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億17百万円増加し118億99百万円となりました。これは主に、無形固定資産が61百万円、有形固定資産が55百万円減少した一方で、現金及び預金が4億24百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ3億27百万円減少し18億34百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億75百万円、買掛金が78百万円、賞与引当金が65百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ6億45百万円増加し100億65百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により90百万円減少したこと、および親会社株主に帰属する四半期純利益により7億20百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成29年5月15日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,773,314	5,197,762
受取手形及び売掛金	1,367,252	1,338,353
たな卸資産	1,627,878	1,629,641
繰延税金資産	89,504	90,624
その他	39,640	45,598
流動資産合計	7,897,590	8,301,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,599,468	1,567,162
土地	1,062,506	1,062,506
その他(純額)	154,597	131,701
有形固定資産合計	2,816,572	2,761,370
無形固定資産		
投資その他の資産	134,454	72,858
投資有価証券	349,662	388,277
繰延税金資産	197,634	186,803
その他	197,991	200,296
貸倒引当金	△12,030	△12,280
投資その他の資産合計	733,258	763,098
固定資産合計	3,684,285	3,597,327
資産合計	11,581,875	11,899,307
負債の部		
流動負債		
買掛金	536,294	457,444
未払法人税等	277,381	102,200
賞与引当金	150,478	84,488
その他	466,405	429,119
流動負債合計	1,430,560	1,073,253
固定負債		
繰延税金負債	1,863	1,803
役員退職慰労引当金	15,301	13,768
退職給付に係る負債	623,125	658,480
その他	90,836	86,718
固定負債合計	731,127	760,770
負債合計	2,161,687	1,834,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	614,508	614,508
資本剰余金	443,050	443,050
利益剰余金	8,273,608	8,903,643
自己株式	△2,988	△3,339
株主資本合計	9,328,178	9,957,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,577	99,751
為替換算調整勘定	18,840	9,717
退職給付に係る調整累計額	△2,408	△2,047
その他の包括利益累計額合計	92,009	107,421
純資産合計	9,420,188	10,065,283
負債純資産合計	11,581,875	11,899,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	7,174,629	6,998,946
売上原価	3,747,274	3,570,134
売上総利益	3,427,354	3,428,812
販売費及び一般管理費	2,251,959	2,360,745
営業利益	1,175,394	1,068,066
営業外収益		
受取利息	2,355	958
受取配当金	2,766	1,818
為替差益	—	3,594
その他	2,506	2,259
営業外収益合計	7,627	8,630
営業外費用		
手形売却損	70	56
売上割引	2,113	2,317
為替差損	8,975	—
保険解約損	—	790
その他	725	60
営業外費用合計	11,885	3,223
経常利益	1,171,136	1,073,473
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,618
特別利益合計	—	2,618
特別損失		
退職給付費用	143,260	—
特別損失合計	143,260	—
税金等調整前四半期純利益	1,027,875	1,076,091
法人税等	427,818	355,197
四半期純利益	600,057	720,894
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	600,057	720,894

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	600,057	720,894
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,659	24,174
為替換算調整勘定	△39,535	△9,122
退職給付に係る調整額	—	361
その他の包括利益合計	△20,876	15,412
四半期包括利益	579,180	736,306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	579,180	736,306
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。